

家族法制部会第35回会議・議事速報

2023年12月19日、法制審議会・家族法制部会の第35回会議が、法務省内で開催された（ウェブ会議システムを併用して実施）。今回もほぼ全ての委員・幹事が出席して、大村敦志部会長の進行のもと、議事が進められた。

今回の会議では、「家族法制の見直しに関する要綱案（案）」が示された上で、その取りまとめに向けた議論がされた。「家族法制の見直しに関する要綱案（案）」は、第32回会議で示された「家族法制の見直しに関する要綱案の取りまとめに向けたたたき台（2）」の内容を基礎として、第30回会議から第34回会議までの5回の会議における議論を踏まえた修正を加えたものである。

今回の会議の過程では、要綱案（案）の内容に賛同する意見が示された一方で、いくつかの論点については、一部の委員・幹事から修正意見も示された。その上で、時間の関係で、今回の会議で一定の結論を出すのではなく、次回会議においても引き続き議論されることとなった。

また、今回の会議では、要綱案（案）に記載された用語の意味内容の解釈に関する意見や、それを具体的な事案に適用するに当たっての留意点に関する意見も示された。

※ 本速報は、事務局の責任で、部会の議事結果のあらましを、速報として、日本語・英語で随時に提供するものである。追って、議事録（日本語）を公開する予定である。